

第4回 南成瀬地区小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会 議事要旨

開催日時	2024年3月27日（火） 9：30～11：18	
開催場所	町田市立南成瀬小学校 2階 なんなるルーム（ウェブ会議併用）	
出席者 （敬称略）	委員	尾上委員、井伊委員、野口委員、福土委員、沖委員、森本委員、〇隅田委員、 ◎吉成委員、木原委員、柴田委員、鳥毛委員 （◎会長 〇副会長）
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、保健給食課、 指導課、教育センター
傍聴者	0名	

議事内容（敬称略）

学校教育部長 推進協議会委員の皆様においては、2023年5月にこの協議会を設置して以来、全4回の協議会にご出席いただき、忌憚のないご意見をいただきながら議論していただいたこと、感謝申し上げます。

この協議会では、通学に関すること、児童の負担軽減に関すること、仮校舎の整備、校歌・校章の制作、歴史の継承など、様々な事項について具体的な検討を行ってきた。特に今年度は、通学路案の決定など、着実に取組を進めてきた。ほかにも、校歌・校章の制作や、各学校が紡いできた歴史を継承するデジタル保存などを皆様と協力して、具体的な取組を進めることができた。

2024年度に南第二小学校と南成瀬小学校は統合を控え、通学路の安全対策や仮校舎の工事の開始など、より多くの取組が進んでいく。来年度の3月には統合小学校に向けた引越し作業もあり、2025年度の4月からは、成瀬小学校が始まる。そのために今年度も皆様にご参加いただいていたが、来年度以降も引き続き、実際に新校舎で子どもたちが教育を受けられるようになるまで、協議会において、保護者代表の方や地域代表の方、学校代表の方々と本事業の進捗状況を確認していくとともに、必要な意見交換を行わせていただきたいと考えている。

引き続き皆様のご協力を重ねてお願い申し上げまして、お礼とさせていただきます。

1 第3回推進協議会の振り返りについて

新たな学校推進課 （資料1 説明）

2 報告事項

（1）南成瀬地区小学校 新たな学校づくりに関する取組内容等と2023年度における事業到達実績及び2024年度における事業到達目標一覧

新たな学校推進課 （資料2－1 説明）

会長

私のほうから、統合校の生活時程や学校の決まり事、特色ある教育活動などの児童の学校生活に関わることについて説明する。

今年度から、南第二小学校と南成瀬小学校は、教育課程の編成に当たり調整を進めてきている。2024年度から行事を一緒にやろうと、全校遠足で同じ場所に行くことにした。南成瀬小学校は今までは縦割り班で芹ヶ谷公園に行っており、過去にはこどもの国に行っていたこともある。縦割り班の活動は残しつつ、両校一緒に遊ぶ計画を立て、遊ぶ内容については、今年度は教員主体で進めていたが、計画段階から子ども同士で交流ができたらということを考えている。

教科については教科書があるため、それほど違いはないと思うが、特色ある活動と総合的な学習は少し違いがあるため、統合した後に、これはもうやっている、まだやっていなかった、ということがないように、総合的な学習は今年から調整して取り組むことになっている。

また、2025年度の統合に向けて、どちらか一方の学校に寄せていくのではなく、新しい学校をつくるという意識を全ての教職員が持ちながら、統合に向けた準備を進めている。管理職、校長、副校長を中心に進捗管理等を行うとともに、両校の教職員が、生活時程、学校の決まりなどの検討を進めていく。特に、夏休み期間中を利用して、大筋を決めて進めていきたいと考えている。

また、南成瀬地区のみならず、2025年度に統合を控える本町田地区と、南成瀬地区の5つの小学校の校長が集まり、進捗の確認や進め方などの検討を行い、状況を共有しながら進めている。

委員

保護者組織の検討状況をお伝えする。

2023年から2024年の現在まで、南成瀬小学校けやきの会、南第二小学校PTAのそれぞれの役員が集まる会議を6回開催した。会議では、お互いの活動内容の共有や、活動の違いについて確認をした。現保護者組織の解散に向けた確認や、新しい小学校での保護者組織について話し合いをしてきた。

現組織の解散に向けては、南成瀬小学校けやきの会、南第二小学校PTA、それぞれが必要な対応を行っていく。新しい組織については、保護者組織を立ち上げるのかを含め、ゼロベースで検討を行っていく。新しい組織を検討する会を「成瀬小学校保護者組織準備会」という名称にした。準備会は、2025年度に成瀬小学校に在学する保護者から募り、両校の保護者が2024年6月頃から検討を始める予定。

先日、校歌・校章の交流会に、PTA組織の代表として参観をした。そこでは、私たち保護者がふだん目にする子どもたちの様子ではなく、真剣に未来のために考え、発言し、周りのみんなとディスカッションする子どもたちがいた。私たちが見たこと、感じたことを、どうにか保護者の方々に伝えることができたらなと、またわくわくする考えが増えた。

委員

南成瀬小学校のけやきの会はPTAではなく、南第二小学校はPTAであるということの影響が大きかった。PTAは任意参加だが、けやきの会は全員参加をお願いしている団体であり、そのすり合わせや、規約の違いなど、現本部のメンバーで

話し合い、すり合わせることに時間を取った。来年度、再来年度に向けて新しい形を合意して定義できたということは、今年度の本当にいい成果になると思う。

成瀬小学校保護者組織準備会に関しては、現行本部と完全に同等の役割、権限を持ちながら、独立した組織として両校から保護者代表を募った上で、新たな組織、学校に向けて検討していくという形にしている。そのため、現行本部は閉校に向けての手续に専念できるように役割を変えることも定義できた。

委員 先ほどけやきの会は全員参加の会だと言っていた。本部をやっていたから分かるが、けやきの会はあくまでも任意団体であり、全員参加の会ではない。訂正をお願いしたい。

（2）2025年度通学路候補案について

副会長 （資料2-2 説明）

委員 この2025年度通学路案については、在学の保護者にプリントなどでお知らせをするのか。そのタイミングを教えてください。

副会長 基本的なところで了解いただけたら、その段階で発表したいと考えている。それを踏まえてシミュレーションの提案を、再度したいと思っている。

（3）南成瀬地区新たな小学校の校歌・校章の制作状況について

新たな学校推進課 （資料2-3 説明）

委員 最後のところの日程で、30日は水曜日だが、日付と曜日どちらが正しいのか。

新たな学校推進課 日付が正しく、10月30日。曜日のほうが間違っている。資料上に「木曜日」と記載があるが、「水曜日」の間違い。訂正をお願いする。

（4）新たな学校づくりに伴うサポートルーム等の拠点校変更と特別支援学級について

教育センター （資料2-4 説明）

委員 南第二小学校の拠点校が小川小学校から新しくなる成瀬小学校に変わるということだが、南第二小学校に通っていた子どもたちに対しては、さらに特別にフォローが必要なため、そこについては厚くしてもらいたい。

教育センター しっかり引継ぎ等をし、お子さんが、新しい学校でスムーズにサポートルームの授業を受けられるように、対応していきたい。

（5）児童の事前交流の実施状況について

副会長 （資料2-5 説明）

委員 子ども同士が両校で会ったときに仲よくしているという状況が聞けてよかった。

保護者からの意見を少し紹介すると、1、2年生が交流を行ったときのことを子どもから聞いた保護者が、小学校は離れたが、幼稚園や保育園で一緒だった子に会えて、また一緒になるという意識が持てたという話が聞けた、という意見があった。

それと同じようなことだが、3、4年生になっても、数年ぶりに会ったお友達と仲

よくできたという話を聞いたという保護者の意見があり、先生がお友達が増えると学校で教えてくれていることとは別に、自分が昔知っていたお友達と会えたということが合致したのではないかなと思う。

また、今の5、6年生については、統合して小学校で一緒になるという機会はないが、閉校だから統合に向けて在校生が会っているというだけではなく、将来同じ中学校に行くというのも含めて交流ができたことがとてもよかったと保護者から聞いている。

この事前交流は、子供たちにとっても、親の不安感にとっても、とてもいい会だと思っているため、これからも全児童に対してこのような会を引き続き行ってほしい。

会長

校章・校歌の作成については、5、6年生は実際には新しい学校には通わないところで制作に参加しているが、参加できてうれしい、新しい学校をつくることに携われたことがうれしい、引き継いでいきたい、という声がある。新しい学校に行かない子も参加できたことはとても意味があり、本当にいい機会をいただいたと思っている。

（6）その他報告事項について

新たな学校推進課 （資料2-6 説明）

委員

VRはとても臨場感があり、音楽など細部にまでこだわっている。南成瀬小学校はなくなってしまうが、これを見て子どもたちが、こんなところに通っていたとすぐに思い出せるような、すばらしいビデオになったと思う。

バスの乗り方の教室について、統合から3年後に、今度は南成瀬小学校の子どもたちが南第二小学校に行くため、引き続き、南成瀬小学校でも、バスを使う方がいるかもしれないため、こういった活動をやっていただきたい。

新たな学校推進課 動画については、授業をやっているような形で椅子が並んでいたり、板書だったりといった面で先生方にご協力をいただき、撮影させていただいた。

路線バスの乗り方教室については、今後も引き続き行っていければと思っている。来年度に関しては、今回は1年生、2年生を対象にやったが、新1年生が参加できるような形で実施できればと考えている。2028年度に向けては、同様に南成瀬小学校でもやっていければと考えている。

委員

昨年度、検討会で提案したスクールバスが、この推進協議会ではなくなり、路線バスで通学することに決まったことを踏まえ、保護者の中では、路線バスに乗ることへの心配がある。このように子どもだけでバスの乗車体験をしていただき、ありがたい。

家に帰ってきてから、1人で乗ったんだ、子ども同士で乗ったんだということをととても楽しそうに話していたと、保護者から話があり、これからも反復していけたらと聞いている。

保護者と一緒に乗るという経験しかなく、子どもだけで乗せるということにまだ

抵抗のある保護者に向けて、このような体験を引き続きやってほしいという意見もあるため、これからも保護者の不安を減らせるよう、提案と実行をしていただきたい。2024年度にも実施すること、2028年度以降のことも見据えて実施するというのを、保護者に伝えていただければ、不安が少しでも減ると思う。

委員

バスについて、家庭によって定期券を買うこともあれば、定期券を買わないこともあるかと思う。定期券じゃないところは、SuicaやPASMOも、販売中止になっている。それも踏まえて検討を継続して実施いただきたい。また、先日、メディアで取り上げられたどこかの地方都市で、子どもがバスを途中で降ろされて、子どもが歩いているのを親が迎えに行ったというのが話題になった。そういうことがないように、バス会社と連携して対策をしていただけると、保護者側はより安心できる。

デジタルコンテンツに関して、いつ公開されるのか。来年度下期あたりに公開されるということは保護者に対して開示しても大丈夫なのか。

新たな学校推進課 2025年の新しい学校になる前、何月というのはまだ決めていないが、来年度の後半に公開していく。公開時期についてはお話しいただいて構わない。

今後も保護者の方の不安を少しでも低減できるようなことは、我々で考えて実施していきたい。2025年に向けて、あと1年であるため、新しい通学路を基に色々な実践をやっていきたいと考えている。

3 会長・副会長挨拶

副会長

私は一校長として南二小をお預かりしている立場として、いかにつつがなく安全に無事に学校を回していくかということで、頭がいっぱいだった。

しかし、皆さんと議論していく中で、実は学校というのは、いろいろなことの重なりで出来上がっているということを改めて認識することができた。今さら何を言っているのだとおしかりを受けるかもしれないが、通学路図一つとっても、それぞれの関係する部署の規則や予算、実際に案をつくっていく上では、みんなで実地踏査をしなければ見えてこない部分もあり、本当にこの図の中に、これまで関わってくださったいろいろな方々の面影が浮かんで消え、浮かんで消える。それだけ、一人一人の実際の起動力や配慮が、学校をつくっていく中では欠かすことができないと改めて思うとともに、学校が普通に営んでいる背後には、ここにいらっしゃる皆さんはじめ、ここにいらっしゃらない皆さんのお力もあってのことだということを、改めて感謝する。

来年度は、より具体的に新校の設計図のピースをはめていくような形にしていくわけだが、ここまで皆さんにいただいた知恵を、変にブレーキをかけずに押していくだけで行けるのではないかとと思っている。また、子どもたちの熱意ある前向きな気持ちを私たちは忘れてはならず、そのことを精いっぱい、私たちなりに、より一層バックアップしていきたい、という決意でいる。

あと1年、皆様のそれぞれの立場で、またご支援のほどよろしくお願いしたい。

会長

私は今年度から参加させていただき、どのように統合をするのか、会長としてどうしていこうかと思いながら進めてきた。教育委員会の皆様のバックアップがあり、細かいところまで考えていただき、子どもたちにもいろいろな経験をさせていただいた。それにより、子どもたちが前を向いていけるようになったのではないかと感謝している。

委員の皆様にも様々なところでお手伝いいただき、PTA、けやきの会のそれぞれのよさを持って前に進み、それぞれの学校を一つにまとめる難しさがあるが、新しいものをつくっていくという前向きな気持ちで取り組んでいかななくてはならないというのは、この1年、決意を新たにした。

子どもたちは、今は何か楽しいという感じで進んでいるが、いざ南第二小学校がなくなり、環境が変わることが直前に見えてくると、少し不安も出てくるかと思う。そのあたりも、保護者の皆様を含め、新しいもの、未来に向かって行くんだよと、みんなで心を一つに、新しい学校をつくっていきたいと思っている。これからいろいろなところでご協力いただければと思う。

4 閉会

会長

(閉会挨拶)